



# 自彊日新

令和7年度(2025年度)2月号  
加賀市立片山津中学校 学校通信  
文責 勝木 一弘

## 【学校教育目標】

「自律・協働・創造の意志を持って主体的に生きる生徒の育成」

## PTA 学年行事「生と性の講演会」〔1月22日(木)・23日(金)〕

ゆたか助産院の吉田助産師さんにお越しいただき、生と性の講演会を開催しました。中学生という、心と体が大きく変化する大切な時期に、命のつながりや、自分と相手を大切にするための基本的な考え方について、お話を伺いました。『命が繋がっていること』の重みや、これからの自分を大切にするヒントをたくさんいただきました。

昨年度は PTA 主催の講演会として3年生だけで行ったものを、今年度は PTA 学年行事として全学年で2日間に分けて行いました。ネット上に性の情報が氾濫している昨今、来年度からは PTA から離れ学校行事の1つとして定例化していく予定です。



## 2月全校集会〔2月4日(水)〕

**なぜ新しい規約が必要？**

生徒の「やりたい!」を実現し、みんなの声が生きる生徒会にするため

これまでの課題

- 決定までに時間がかかる
- 意見の反映が見えにくい

ここが変わる!2つの柱

- スピード**  
実行力がアップ!  
やりたいを即カタチに
- 安心**  
クラスの見解が力に!  
チェック機能の強化

生徒会規約の改正を提案する全校集会が開かれました。生徒の「やりたい」を実現し、みんなの声が生きる生徒会にすることを目標にしています。意見フォームに投稿された要望を生徒会執行部が中心となり実現していく片中版ルールメイキングシステム構築の第1歩です。月末に改正案の可否を問う全校投票を行う予定です。子どもたちの「自分の学校は自分で創る」実践となることに期待しています。

### ～校長講話『お年寄りも安心して歩ける街に』～

先日、片山津のお年寄りの代表の方からご意見を頂きました。内容は「中学生の自転車が怖くて街中を歩くことが不安です。」というものでした。全校集会でお年寄りの思いを伝え、どんな自転車の乗り方が良いか全校生徒で対話する時間を取りました。

### 自転車側の私たちは どうすれば良いか？

- 離れて通り過ぎる
- ゆっくり通り過ぎる
- 自転車降りて通り過ぎる
- 先にお年寄りを見つける

## トークフォークダンス〔2月5日（木）〕

片中学校運営協議会（CS）主催・あくるめ財団共催のトークフォークダンスが開催されました。

トークフォークダンスとは、参加者が向かい合って座り、相手を変えながら1分間の対話を行う活動です。参加者は、あらかじめ設定された「お題」に基づいて自分の考えを話し、相手はそれを笑顔で聞くという形式で進行します。目的は、異なる立場や年齢の人々が対等に話し合う機会を提供し、相互理解を深めることです。子どもと大人が直接対話する

ことで、新しい価値観の獲得と関係を築くことができるというものです。片山津在住の方を中心に高校生から70代の老若男女40名の方が参加して、1年生全員と1対2の対話を楽しみました。笑顔いっぱいの楽しく価値ある時間となりました。



## 新入生保護者説明会〔2月12日（木）〕

来年度の新入生の保護者の皆さん、ご参加ありがとうございました。部活動地域移行や学校教育目標、学校生活の様子・ルール等について学校から説明しました。学年担任制への質問があったので、改めて目的をお伝えします。まず、多種多様な現代社会を生きていく生徒たちにとって、様々な価値観や人間性に触れる経験は重要です。また、自己肯定感がなかなか持てない生徒に対しては学級担任制（固定担任制）では限界があり、教職員全員が積極的に関わって生徒たちのよさや頑張りを認める必要があると考えます。



【令和の日本型学校教育（片中の教育）】

「大人が与える教育から  
（指示・命令▲）」

子どもが**主体的**に行動する教育へ」  
（**自己決定**◎）」

## 心肺蘇生法講習会〔2月16日（月）〕

加賀市消防署片山津分署の方にご協力をいただき心肺蘇生法についての講習会を開きました。ダミー人形を使っての心臓マッサージや、AED（自動体外式除細動器）の扱い方を学びました。平穏な日常が一番ですが、災害が身近に起こっている昨今、大切な体験・機会となりました。

